

# 竹の内地区産業廃棄物最終処分場の発生ガス等調査及び下流地下水・放流水調査の結果（令和2年8月）

調査年月日：令和2年8月4日（気圧1010(hPa)）

地点名		浸透水観測井戸																	
調査項目		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	
水位	(m)	-1.74	-1.74	-1.64	-2.44	-	-	-0.90	-	-	-2.20	-2.59	-1.75	-16.38	-2.26	-2.58	-0.20	-0.38	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	33.8	31.5	30.0	27.1	29.0	31.9	32.3	31.5	32.2	31.3	26.4	28.5	39.0	27.2	26.0	33.7	33.8	
気温	(°C)	32.7	33.5	32.3	32.0	32.3	32.3	32.3	32.5	32.5	32.5	32.5	32.3	33.5	31.7	32.3	31.3	31.3	
水質	水温	(°C)	26.7	21.9	23.9	23.7	-	-	21.3	-	-	20.0	23.5	23.4	22.3	22.3	22.0	22.2	19.0
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	-	-	50以上	-	-	50以上	50以上	17	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
	pH		6.9	7.2	7.8	6.8	-	-	7.6	-	-	7.2	7.5	6.8	8.2	7.0	7.4	7.2	7.1
	硫酸イオン	(mg/l)	0.3	1.4	0.5	28	-	-	0.1	-	-	260	0.2	13	25	0.7	0.1未満	0.1未満	0.2
	塩化物イオン	(mg/l)	2未満	28	100	2	-	-	16	-	-	9	57	2未満	31	120	46	32	35
	電気伝導率	(mS/m)	77	100	110	75	-	-	69	-	-	130	150	85	76	120	120	100	100
	酸化還元電位	(mV)	89	78	93	230	-	-	56	-	-	64	47	310	3	99	87	110	92
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	6.0	0.2未満	0.2未満	6.0	0.2未満	10	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満						
	二酸化炭素	(%)	0.7	4.0	0.5	1.2	1.0	3.0	1.3	9.5	10.0	0.25	1.2	8.5	0.25未満	2.1	2.3	0.25未満	0.25未満
	酸素	(%)	20	12	18	18	17	18	17	6未満	6未満	20	16	13	6未満	16	14	20	20
	メタン	(%)	1	52	4	0	14	0	27	0	0	0	19	0	26	9	10	0	0
	発生ガス量	(L/min)	0.01	0.02	0.01未満	0.42	0.01	0.01未満	0.01未満										

地点名		下流地下水観測井戸								放流水
調査項目		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b	H26-2	
水位	(m)	-0.48	-0.28	-0.37	-0.34	-0.19	-0.99	-0.85	-0.75	-
水質	水温	(°C)	22.9	23.2	23.0	23.9	29.5	27.6	25.9	20.7
	透視度	(cm)	44	40	41	50以上	50以上	50以上	11	11
	pH		7.4	7.3	7.3	6.9	7.4	7.4	7.4	6.7
	硫酸イオン	(mg/l)	4.8	5.4	5.1	0.6	33	15	4.1	0.7
	塩化物イオン	(mg/l)	5	7	5	6	86	11	3	86
	電気伝導率	(mS/m)	16	15	16	47	38	44	9	81
酸化還元電位	(mV)	240	260	270	71	280	150	210	140	

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11, No. 3a, No. 3b, No. 5a, No. 5bでは、発生したガスを活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。

なお、掲載している発生ガスの数値は、処理を行う前のデータです。

※ 処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水と放流水を毎月測定しています。(Loc. 1a, Loc. 1bは平成23年度から測定を開始しています。)

